

塔本シスコ展 Tomoto Shisuko's Paradise I Can't Help But Paint: A Picture Diary of My Life

シスコ・パラダイス

かかすにはいられない! 人生絵日記

《古里の家、ザボンの木》1995年 竹筒、油彩

《太陽》制作年不詳 木製しゃもじ、油彩、フェルトペン



《エイサー水口》2001年 キャンバス、油彩

2022年7月9日(土) → 9月4日(日)

開館時間 | 9:30-17:00(入場は16:30まで) 休館日 | 月曜日[ただし7月18日(月・祝)は開館]、7月19日(火)

会場 | 滋賀県立美術館 展示室3

観覧料 | 一般1,200(1,000)円、高大生800(600)円、小中生600円(450円)

※()内は20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方は無料 ※同時開催中の常設展もご覧いただけます

※新型コロナウイルス感染症の影響により会期・時間等が変更になる場合がありますので、当館HP等でご確認ください

※年額2,400円(一般)で何度でも観覧いただけるお得な年間パス(滋賀県美メンバーズ)入会受付中

主催 | 滋賀県立美術館 / 京都新聞 / 「塔本シスコ展シスコ・パラダイス かかすにはいられない! 人生絵日記」実行委員会



Shiga Museum of Art
滋賀県立美術館

〒520-2122
滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1
Tel.077-543-2111 | Fax.077-543-2170
<https://www.shigamuseum.jp>



《鳥の精》
2002年
陶、アクリル絵具



《ミーチャントウガンラ ミテ
ビックリよ》(部分) 2002年
段ボール、油彩、フェルトペン



文化で滋賀を元気に!

撮影: 上野則宏

塔本シスコ展 Tomoto Shisuko's Paradise

I Can't Help But Paint: A Picture Diary of My Life

シスコ・パラダイス

かかすにはいられない! 人生絵日記

塔本シスコは、1913(大正2)年、熊本県郡築村(現・八代市)に生まれました。養父の傳八は、自身のサンフランシスコ行きの夢を託し、彼女をシスコと命名しました。シスコが9歳の頃、家業がかたむき、小学校を中退します。その後、奉公を重ね、20歳で結婚。一男一女を得ましたが、46歳の年に夫が急逝します。心身ともに不調の日々から立ち直るなか、子どもの頃から憧れていた絵を描くことに心をよせていきます。

53歳の時、シスコは油絵を描き始めました。作品の主題は身近な草花や動物たち、そして時間も場所も自由自在にのり越えて、子どもの頃の思い出にまで広がります。その絵画世界は、彼女の胸中に宿る喜びや夢で満たされています。生涯にわたって、純粹さを持ち続け、自身の喜びと夢を制作の源泉にしていたシスコは、「私は死ぬまで絵は描きましょうたい」と絵筆を握り続け、2005(平成17)年に91歳の人生を閉じました。

本展は、これまで広く紹介される機会が少なかったシスコ作品を約230点紹介する過去最大規模の回顧展です。世田谷美術館、熊本市現代美術館、岐阜県美術館への巡回を経て、終着点となる滋賀県立美術館では、他の会場には出品されなかった《ヒマワリとアマガエル》(1971)など5点が追加出品されます。彼女の愛するものや思い出に満ち溢れた「シスコ・パラダイス」に是非お越しください。

《古里の家(シスコ、ミドリ、シユクコ、ミア、ケンサク)》(部分) 1988年 キャンバス、油彩



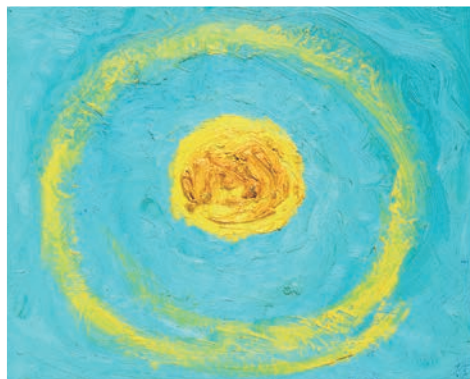
《オノダチの大運動会》2001年 段ボール、油彩、アクリル絵具、フェルトペン



《金魚 大和錦の産卵》1992年 キャンバス、油彩



《ひまわりの中でインコ》1987年 キャンバス、油彩



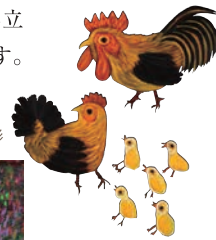
《シスコの月》2004年 キャンバスボード、油彩



《絵を描く私》1993年 キャンバス、油彩



《もらったラン、もらったシクラメン》1996年 キャンバス、油彩



《ネコ》1996年 板、油彩

関連プログラム ※最新情報や詳細は当館HPでご確認ください

[ギャラリートーク]

7月30日(土)／8月27日(土) | 学芸員によるギャラリートーク

[ワークショップ]

7月24日(日) | たいけんびじゅつかん

8月6日(土) | 野村誠(作曲家)

楽器と身体ワークショップ『シスコ万歳まつり』

[記念講演会]

8月7日(日) | 橋本善八(世田谷美術館 副館長)

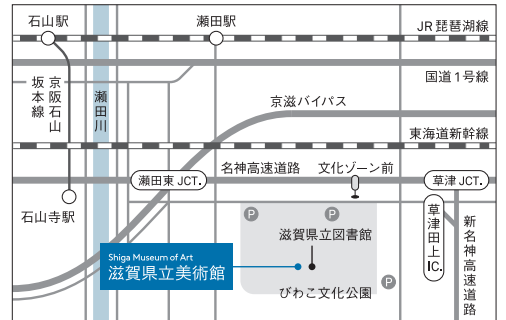
8月28日(日) | 増井牧子(元滋賀県立八日市文化芸術会館 学芸員)

[来館時のご案内]

●新型コロナウイルス感染症対策として、来館される折には下記をお願いしておりますのでご協力をお願いいたします。

①美術館入口での手指消毒および体温測定 ②館内でのマスク着用

※新型コロナウイルス感染症の影響により会期・時間等が変更になる場合があります。当館HP等でご確認ください。



[アクセス]

●公共交通機関をご利用の場合：

JR琵琶湖線(東海道本線)「瀬田駅」(京都駅から普通電車で約17分)下車、「大学病院」[滋賀医大]行きのバスに乗り換える(約10分)、「文化ゾーン前」または「県立図書館・美術館前」下車(便によって停まるバス停が異なります)、美術館までは徒歩5分

●お車をご利用の場合：

名神・新名神高速「草津田上インター」から約5分

・なるべく公共交通機関をご利用ください

・お身体の不自由な方は、びわ湖文化公園東駐車場の有人ゲートからお車を乗り入れて、美術館までお越しいただけます



〒520-2122 滋賀県大津市瀬田南大萱町1740-1

Tel.077-543-2111 | Fax.077-543-2170

(電話受付時間 8:30~17:15)

<https://www.shigamuseum.jp>

